

# 逍遥の郷だより

賀  
正



令和  
二年

令和2年1月 編集・発行

埼玉県大里郡寄居町大字折原 2482 番地

Tel 048-581-8855

介護老人保健施設 逍遥の郷

# 通所リハビリテーション

新年明けましておめでとうございます。昨年は利用者さんの笑顔をたくさん拝見でき、リハビリも一生懸命に行っていた年になりました。本年もより利用者さんと楽しくリハビリを行えるようにしていきたいと思えます。

利用者さんが健康で元気に過ごせますように職員一同お祈り申し上げます。



## 雪だるま作り

デイの入りの飾りを利用者さんと作成しました。色々な雪だるまの顔を書いて頂いた物を飾りました。



自信作!!



よいしょ!



どこにいれようかな?

大きな松ぼっくりを頂いたのでカラフルな紙を間につめてツリーを作りました。思い思いに詰められ、とてもかわいらしいツリーが出来上がりました。



上出来!



## リハビリ風景

通所リハビリ担当  
荒木 胡桃

十二月よりリハビリを担当する事になりました。荒木です。利用者さんが自宅にて、安全に生活ができるように一生懸命自分の役割を務めていきたいと思えます。また、利用者さんと楽しくリハビリが行えるようにしていきたいと思えます。

通所で最高齢の利用者さんが百歳を迎える為、町長から賞状と記念品を頂きました。とてもしつかりされていて自宅内も歩行器を使用して歩かれています。いつまでもお元気で長生きして頂きたいです。おめでたい日なので記念に職員と写真を撮りました。



## ご長寿





## チャリティーコンサート

12月10日中央公民館で行われた復興チャリティーコンサートに利用者さんと行ってきました。寄居中学校の吹奏楽部の方の演奏や和太鼓などもありとても素敵なコンサートでした。

帰りに少し寄り道をして公園で散歩を楽しみました。今後もこういった外出の機会を増やしていきたいと思えます。



## 芸能鑑賞会

11月27日ボランティアさんによる芸能鑑賞会を開催しました。利用者さんは踊りを見たり歌を聞くことがとても大好きなので、楽しんでいました。



小麦粉をこねて、伸ばして、切って皆さんと協力して作りました!!

## 逍遙の郷 うどん打ち大会

利用者さんと一緒にうどん打ちをしました!!

みなさん昔からやっていただけあって、職員のほうが教えていただきながら!美味しいうどんを打つことが出来ました。いつもの笑顔とは別の真剣な表情で参加され楽しんでいらっしゃいました。



大変でしたが、味は格別でした!!



ごま・きなこ・あんこからセレクト おはぎ



みそ・高菜・甘納豆からセレクト 蒸しパン

## お楽しみメニュー

利用者さんのお食事とおやつをご紹介します。敬老会・運動会・クリスマス会などは特別なメニューになります。セレクトおやつや郷土料理なども企画して食の面からも楽しんでいただいております。



敬老会 祝い膳



北海道郷土料理 サーモンいくら丼  
メロンゼリー



運動会 お弁当

### 看護課パート

保泉 光恵

逍遙の郷に心機一転勤務することになりました。利用者が安心して日々を過ごされるように頑張りたいので、よろしくをお願いします。



### 看護課パート

吉田 恵美

10月よりお世話になっております。至らない点もあると思いますが早く業務を覚えられるよう努力していきたいと思えます。宜しくお願い致します。



### 事務課

大久保 はるみ

11月より飛鳥の郷より異動してきました。早く仕事に慣れるよう頑張っていきたいと思えます。宜しくお願い致します。



### 編集後記

明けましておめでとうございます。日頃より逍遙の郷広報をご愛読いただきありがとうございます。今年も日常生活や行事などを通して利用者さんの様子を皆さまにお届けしていきたいと思えます。ブログは遠くにお住まいのご家族の方も簡単に見ていただくことができます。うちのおばあちゃん載せて!なんてリクエストもOKですので、気軽にお声掛けください。

### 介護課パート

山中 葵

一度は離れた介護の仕事ですがやっぱり好きで戻ってきました。利用者さんの笑顔のために頑張りたいと思えます。よろしくをお願いします。



### 介護課パート

山岸 幹也

10月から入職しました。介護の仕事は初めてなので教えていただきながら頑張っていきたいと思えます。宜しくお願い致します。





## 「ただいま」

施設長 高木 俊治



明けましておめでとうございます。

この年末年始で私は逍遙の郷の勤務がちょうど5年となりました。あっという間だったように思うし、それだけこの施設、この土地で、歳を重ねてきたのだなとあらためて感じているこのごろです。

どういふご縁でここで私が医療・介護の仕事をするようになったか、思い出してみると、少し古い利用者さんやご家族のかたがただと、今から6年前の夏に、ここに施設長として勤め始めた私の妻が、勤務開始から数ヶ月で癌が見つかり、その時専門医療機関によって「余命1年」と宣告され、その年の後半からピンチヒッターを求められていた状態で、歳が変わったタイミングで私が逍遙の郷の施設長になったということをおぼえておられる方もおいでだと思います。

生まれと育ちから言えばこの土地と無縁だった私が、この寄居の町に自宅を持ち、ほぼ毎日、一年は365日に近く、この施設で仕事をさせてもらい、私のライフスタイルもほぼ安定しています。私の年齢もかなり進んでいるので、これから先転居・転職をすることはあまり考えられません。ここで「骨を埋める」ことになるのでしょうか。そんなことをよく考えます。

ちょっとした用事などで短時間、私が逍遙の郷を離れてはまた施設にもどってきたりすると、玄関先では「お帰りなさい」「ただいま」というあいさつを職員との間で交わします。そんな生活が5年続いているということですね。



## 未 来

事務長 清水 安男

新年、明けましておめでとう御座います。これまで、何度となく新年を迎え、その都度挨拶を交わしてきましたが、還暦を過ぎたころから新年を迎えることの意味深さが理解できるようになりました。年神様にお礼を伝えつつ、健康で一年が無事に過ごせる願を託しての挨拶を一段と強く思う今日この頃です。

2020年といえば「東京オリンピック・パラリンピック」が開催される年で、今から感激と期待を感じる人は多いと思います。私もその中のひとりですが、特に感激をしているのは「まさか2度目の東京オリンピック・パラピック」を観戦できることを思うと、走馬灯のごとく前回の東京オリンピックが蘇ります。1964年10月は小学2年生で、白黒テレビでしたが国立競技場上空に五輪マークを描き出された瞬間は今でも鮮明に覚えています。また、同時に東海道新幹線と高速道路開通で急激に日本経済が成長を成し遂げ、「世界の日本」の地位を確立したのは紛れもない事実です。今は、リニアモーターが2027年に品川駅と名古屋駅の開通を予定し、その10年後の2037年には大阪駅までの開通を予定しています。私は2037年の開通までは元気で過ごし、社会の変化を実体験する目標を持つことはその時の証を残すことでもあります。

現在の日本経済は「日進月歩」で、自動車の自動運転は実現化し、空飛ぶ自動車（乗り物）も開発中で、あと数年で現実化されるまでに来ています。益々、便利で快適な生活が保持される時代となる反面、環境への影響は大きな局面を迎えていることもしっかり認識すべきであると考えます。IPCC（気候変動の専門家・研究者で構成している国連組織）は、2100年には現在よりも4.8度の気温上昇を予測し、それに伴い海水面も現在から82cmの上昇し、砂浜が消滅されることの危機意識を高める必要があります。私の人生はあと80年とはありませんが、現在の若者達は生存の範囲内であることを思えば、今を大切にできることが未来を保証できるものであり、永遠の未来を抱き繁栄が可能と言えるのです。

私の目標は些細なものでありますが、その人なりの目標は人生を大きく左右するものであると考え、自らの人生を謳歌していきたいと思えます。今後ともよろしく願い申し上げます。





# 逍遙の郷訪問リハビリ

理学療法士 相馬 誠

新年明けましておめでとうございます。

逍遙の郷訪問リハビリテーションも、早いもので28年1月に開設以来、5年目を迎えることができました。これもご利用者の皆様、そのご家族の皆様、そして居宅介護支援事業所(ケアマネージャー)等関連機関の皆様ののおかげとっております。

訪問リハビリテーションは、身体的(体力がなかったり、障害が重度だったり)や精神的(集いの場が苦手だったり、外出に消極的だったり)に、通所リハビリサービス等の利用ができない方が多く利用しています。身体のリハビリだけではなく、ご本人の意欲やこころのリハビリにも考慮しながら行っています。また、在宅生活を送るには、ご家族のケアも大切です。ご本人だけではなく、ご家族の気持ちにも寄り添いながら、リハビリサービスを提供しています。「その方らしい暮らし」、ご家族を含め、「望まれる暮らし」が送れるように関わっていかれたらと思っております。

今年もまた1年、よろしくお願い致します。

## 逍遙の郷居宅介護支援センター

管理者 山田 修司

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、ご利用者様、ご家族の方々、地域の皆様並びに関係諸機関の皆様の多大なるご支援、ご協力をいただき無事新年を迎えることが出来たことを感謝申し上げます。

平成12年に居宅支援事業所を開所し皆様のご支援のもと20年目を迎えることができました。今後も公正、中立を念頭におき業務を行って参ります。

介護支援専門員一同、尽力して参りますので、引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

在宅介護でお困りの際は、お気軽にご一報願います。

逍遙の郷居宅介護支援センター 介護支援専門員 山田修司 志村京子



連絡先 048-581-7711



### 折原文化展



今年も折原文化展が11月に開催され、逍遙の郷の利用者さんの作品を出品させていただきました。多くの利用者さんがリハビリやレクのなかで、絵を描いたりカゴ作りなどを行っています。職員が驚くほどの才能を発揮される方もいらっしゃいます。みなさん集中しながらイキイキと作業をしていて、秀逸！な作品を文化展に出品することが出来ました。

### 防災訓練・救命訓練



9月2日に防災訓練を行いました。震度7の地震を想定した訓練で、対策本部の設置、法人との連携などを確認しながら避難誘導・炊き出し訓練を行いました。

9月11日には深谷市消防ご指導のもと救命講習会を開催しました。どちらも人の命を守るという点で大事なことです。訓練したことをきちんと身に付けていきたいと思っております。



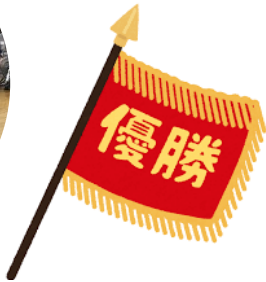




10月19日にうんどうかいを開催しました。

# 運動会

10月の大型台風で各地に大きな被害がでましたが、おかげさまで逍遙の郷は大きな被害もなく無事に運動会を行う事ができました。みなさん勝ち負けが関係すると、競技への集中力が凄いです。玉入れはしっかりカゴを見て狙いながら投げていて赤組・白組共にたくさんの玉をかごに入れる事ができました。日頃のリハビリの成果もあり、みなさん素晴らしい動きを見せてくれました。両チーム、応援もとても盛り上がりスポーツマンシップを感じる楽しい運動会となりました。



# クリスマス会



1部 クリスマス ランチ会  
ピラフやミートローフなどのスペシャルメニューです。



12月18日にクリスマス会を行いました。



2部 クリスマス演奏会

ボランティアさんのクリスマスらしい素敵な演奏や職員による寸劇などをお楽しみいただきました。

3部 クリスマスデザート会

クリームの中にもイチゴが上にもたくさんのっていました。



今年もプレゼントを持ってサンタさんがやってきました♪

怪しい？  
おばちゃん



♡かわいいですね！  
栄養課の職員さんが練習してハートにしてくれました。



ソフト食用デザート

